

あっ!! 行かなきゃ 議会報告会!!

どうなるの 新年度のさんだ



4月28日(日) 10時から
4月28日(日) 13時30分から
**市本庁舎6階
委員会室**

手話通訳あり
要約筆記あり

多数のご参加をお待ちしております

*時間はいずれも90分を予定しています *受付は開始時刻の30分前からです

<お問い合わせ> 三田市議会事務局 TEL.079-559-5162 FAX.079-564-2992

可決
賛成16名
反対4名

可決
賛成19名
反対1名

議案第95号 平成30年度三田市一般会計補正予算(第6号)

- ・職員給与費等(組替補正)・県議会議員選挙執行費・小学校施設維持補修費
- ・幼稚園施設維持補修費・小学校施設維持補修費・幼稚園施設維持補修費等

反対!
【日本共産党三田市議団】長谷川・國永・長尾
【無会派】小山

賛成!
【新政みらい】田中・北本・佐貴・中田
【盟政会】福田・幸田・白井・今北
【公明党】松岡・大西
【市民の会】檜田・美藤・佐々木
【無会派】森本・多宮・小杉

議案第95号反対討論 学校へのエアコン設置費など早急な対応には一定の評価をするが、補正予算の中にマイナンバー普及促進の臨時職員5名分の配置増等による予算が含まれている。

マイナンバー制度については、その都度問題点を指摘してきた。直近でも国税局からデータ入力を委託されていた業者が再委託を行い、55万件もの個人情報漏洩する重大事故が起きている。こうした中で市民の利便性を理由にマイナンバーカード発行を進める市に対し疑問を感じる。また、市財政が厳しいとしながら、費用対効果があるとは思えない予算を付ける事は納得できない。

以上のことからこの議案に反対。
(日本共産党三田市議団 長谷川議員)

議案第95号賛成討論 マイナンバー制度は国民生活の利便性の向上、公平公正な社会の実現、行政の効率化を図ることを目的とした制度であり、市民生活の利便性の向上や行政の効率化などにつながっていくものと期待できる。

三田市はシティカードの充実により、マイナンバーカードの普及が遅れたこと、今年10月にシティカードの自動交付機が廃止されたことも勘案し、マイナンバーカード普及に人員を強化したことは十分に理解できるため、この議案に賛成。

(市民の会 美藤議員)

議案第96号 一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について

一般職の職員の扶養手当額及び管理職員特別勤務手当額の変更のほか、人事院勧告に基づく国家公務員の給与改定等に伴い、一般職の職員の給与等の支給額を改定する等に当たり、当該条例の一部を改正しようとするもの。

反対!
【無会派】小山

賛成!
【新政みらい】田中・北本・佐貴・中田
【盟政会】福田・幸田・白井・今北
【日本共産党三田市議団】長谷川・國永・長尾
【公明党】松岡・大西
【市民の会】檜田・美藤・佐々木
【無会派】森本・多宮・小杉

議案第96号反対討論 市では厳しい財政状況が続く中、歳出規模を大きく圧縮し、職員の報酬給与カット等も行い、市政運営においては一定の効果があったが、継続可能なまちの実現のために市民サービスへの影響を受けたのも事実である。

今回の議案では職員の給与とともに議員の期末手当の増額が含まれている。だが、議員の期末手当については必ずしも人事院勧告を尊重しなくてよい。市の財政状況の悪化が予測される中で、議員の手当増額は疑問である。

以上のことからこの議案に反対。
(無会派 小山議員)

議案第96号賛成討論 人事委員会を持たない三田市において、議案の根拠となる人事院勧告は公務員の労働基本権制約の代償措置として、適正な給与を確保する機能を持つものとする。公務員の給与は市場原理による決定が困難であるため、その時々々の経済・雇用情勢を反映して決定される民間給与に準じて決められるとの原則から、民間事業所や、個人別給与を調査し、官民比較して決定されたものであり、妥当な勧告であるため、この議案に賛成。

(市民の会 美藤議員)

*議案第94号の結果は9ページに掲載しております。